

令和6年度学校評価報告書

令和7年(2025年)3月28日

北海道教育委員会教育長 様

北海道釧路東高等学校長 汐川 裕彦

次のとおり令和6年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

○ 様々な教育活動や他者との関わり合いを通して、コミュニケーション能力や豊かな人間性・社会性を身に付けさせる。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	生徒の学習習慣や授業態度・基礎学力の定着については、粘り強い指導によって昨年度よりも改善傾向が見られた。	教員の指導に対して理解をしていただいている。
改善方策	生徒に対し、教員が授業規律を守らせる粘り強い指導を継続しつつ、学校全体で授業規律に関わる研修会を実施し、教員間で共通理解を図ることができた。次年度に向け特にスマートフォンの授業中における無断使用について統一した指導で改善を図る。	
生徒指導	いじめ防止に対する研修を複数回実施し、いじめ防止や早期発見・解決の取組において教職員の技量を高めることができた。	教員が粘り強く指導していることに好評価をいただいた。また地域に積極的に関わる生徒に対しての賞賛もあった。
改善方策	今後も教員が一人で抱え込まず、教員間で連携し、組織として粘り強い指導を引き続き実施していく。法令や通知等の趣旨や根拠を意識しながら教員一人一人が成長しながら指導する組織を構築していく。	
進路指導	今年度も進路先が決まることができ、生徒へのキャリア教育が十分に機能することができた。	3学年の生徒の就職活動への取組が遅いことに対しての有効的な対応策を求める声が上がった。
改善方策	釧路教育局、PTA、企業や地域の方にも協力していただきながら面談や面接指導、などのキャリア教育を次年度も実施するとともに、早期に就職活動に取り組むように仕掛けていきたい。	
健康・安全指導	本校生徒の美化意識が低かった。教員の粘り強い指導にかかわらず安易にモノを捨てる一部の生徒がいた。	地域住民や保護者にも1日防災学校に参加していただき学校全体で防災意識を高めたことに好評価をいただいた。
改善方策	今年度も1日防災学校を通じた防災教育や生徒会の避難所体験などの安全・安心に向けた意識向上を図ることができた。一方で美化意識が低い生徒への働きかけに工夫をしていきたい。例えば、地域清掃、花壇整備のボランティア活動だけでなく生徒会活動を通して美化意識を高めたい。	
信頼される学校づくり	どの項目においても高い評価を得た。今後もコンプライアンス意識を高めつつ、PTA活動を活発化し、保護者や地域を巻き込んだ活動を行う。	望ましいものになっているという結果を得ることができた。
改善方策	PTAと学校運営協議会の協働で動く体制をすることで地域や保護者の方と協働していくよう働きかけを今後もしていきたい。特に総合的な探究の時間を中心とした生徒の活動に保護者、地域を巻き込んでいくようにしていきたい。	
組織運営	校務DXを行いながら働き方改革を進めた。	望ましいものになっているという結果を得ることができた。
改善方策	特定の時期(学校祭前など)に月80時間以上の残業をする教職員が複数出てしまった。割り振りを積極的に使用させたり、複数の教員で業務遂行することで休養を分担するなどして緩和していきたい。	
教職員の資質向上	生徒や保護者に対し教職員間で協働して概ね取り組むことができた。	望ましいものになっているという結果を得ることができた。
改善方策	今年度も校内研修を複数実施し、教職員の資質能力向上を図った。講義形式だけでなく教職員も主体的対話的な取組での研修会を今後も継続していきたい。	

公表方法	保護者・地域に向けて、自己評価及び学校関係者評価をWebページに掲載する。
------	---------------------------------------

3 添付資料 令和6年度自己評価および学校関係者評価書